

わたしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。
1. たがいに話し合っ、心のかよう明るい柏をつくりましょう。
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の華やかな柏をつくりましょう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

柏市のごき(59. 4. 1現在)
人口/263,554人 男/133,573人 女/129,981人
(前月比+250人) (+49人) (+201人)
世帯数/81,185世帯(前月比+63世帯)

広げようふるさとづくり市民の輪

発行 柏市役所 〒277 千葉県柏市柏五丁目10番1号 ☎0471-67-1111(大代表)

編集 秘書室広報広聴課 発行日 毎月1日・11日・21日

格安なご旅行を

市では、民営のホテル、旅館など18カ所を「柏市保養施設」に指定し、安い料金で利用いただいています。また、施設を利用する場合には、中学生以上に1,000円、小学生に700円が助成されます。利用の申し込みは、保険証と印鑑を持って市役所コミュニティ課で直接に行ってください。保養施設は別表のとおり。

菅平かしわ荘

市民保養施設「菅平かしわ荘」は、5月1日から夏期の宿泊料金に変わります。
○利用料金 5月から10月までは1泊2食付きで、大人2,000円、小中学生1,400円。原則として宿泊は3泊4日以内です。テニスコートの使用料は1時間当り500円、半日1,500円、1日2,500円。なお、5月28日から7月15日まで7月23日から同28日まで小学校の林間学校のため利用できません。
○申し込み 利用する日の2カ月前から3日前までに、印鑑と利用料金を持参してコミュニティ課へ申し込んでください。
○問い合わせ コミュニティ課へ。

保養施設の案内

Table with 3 columns: 地名, 施設名, 所在地・電話. Lists various facilities like 鴨川シーサイドホテル, 飯田屋温泉ホテル, etc.



のどかな田園風景の中でサイクリングを楽しみませんか
＝4月21日、利根川サイクリングコースで

風に乗って走ろう

利根川サイクリングコースを拡幅

今日から五月。季節は、百花りょう乱の春から、初夏の装いへ。市内の公園は、青々とした若葉に包まれています。自然味豊かなあけぼの山公園の北側に利根川サイクリングコースの出発点があります。コースは、全長六・五キロで、同公園と利根運河を結んでいきます。同公園わきの事務所でサイクリング車を借りていざ出発。参道の鳥居をくぐって、布麗弁天へ。楼門のある石段を昇って、本堂で弁天様に安全祈願するのもいいでしょう。間もなく行くくと利根川の第二堤防。ここから広大な水田地帯を横断して第一堤防へ。新大利根橋が、オレンジ色の雄姿を川面に映しています。天気が良ければ、速に筑波山が望ま

す。坂東太郎の流れをさかのぼるようにして利根運河までペダルをキック。目標は、船戸の清掃工場の煙突です。この堤防の部分五・五キロは、これまで幅一・五キロでしたが、三層に拡幅、舗装し、三列横隊でも走行できるようにになりました。コースの折り返し点は運河の水堰橋(すいせきばし)です。休日の晴れた日などに、風に乗って走ってみませんか。
●サイクリング車の貸し出し 午前9時から午後4時まで、サイクリング事務所で貸し出します。月曜日は休み。祝日は利用できません。
●問い合わせ 社会体育課 ☎64-19573、サイクリング事務所 ☎31-26998。

Diagram of the Arakawa area showing the planned expansion of the cycling course. It includes labels for '柏市', '西柏教習所', '自動車', and '自動車組合'. A legend explains the symbols for '利用できる公衆用通路' and '工事関係車両用仮設道路'.

一部通行規制されます
柏通信所跡地内の通路
柏通信所跡地の土地区画整理事業がこのほど認可され、県施行で今年から工事に着手することになりました。この事業に必要な仮設道路や下水道などの本工事の一部が施工されるため、今まで通行できた通路の一部が通行規制されることとなります(別図参照)。工事期間中は、ご不便をおかけしますが、ご協力ください。
○問い合わせ 東葛飾都市計画事務所区画整理課 ☎67-12101 一か市企画調整課へ。

ホストファミリーと

派遣青少年を募集中

柏市・トランスス姉妹都市委員会では、今年の夏にトランス市へ派遣する交換青少年やバスケットボールチームなどを泊めていただける家庭を募集しています。
○締め切り 交換青少年は5月7日、ホストファミリーは5月14日
○問い合わせ 詳しくは、同委員会事務局(秘書課内) ☎67-11911へ。

に地域特性を

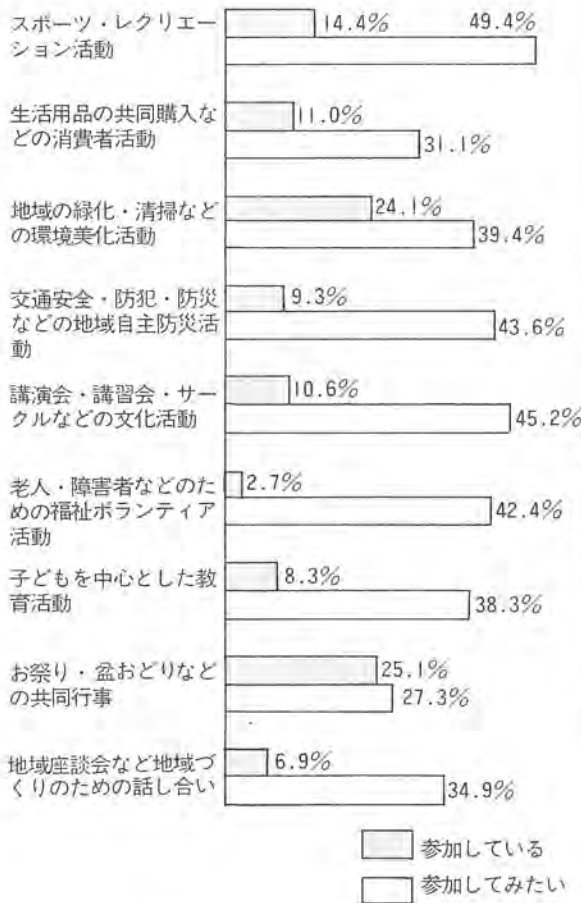
づくりに関する意識調査結果

トップは交通事故

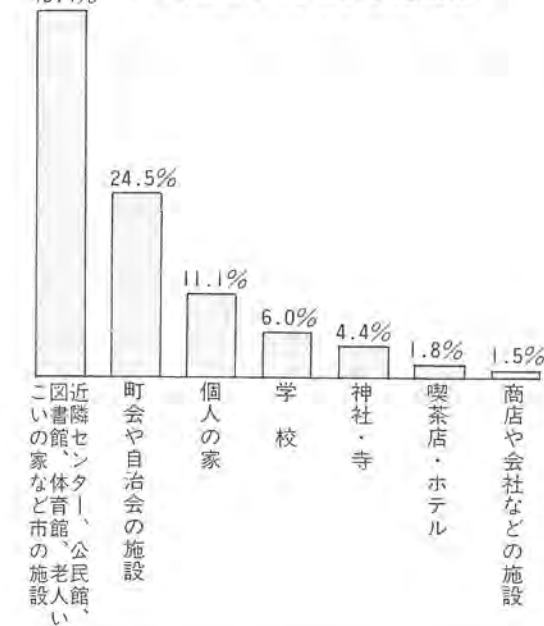
地域活動

地域活動への参加状況や利用する施設についてお聞きしました。

地域活動への参加状況は



地域活動に利用する施設は

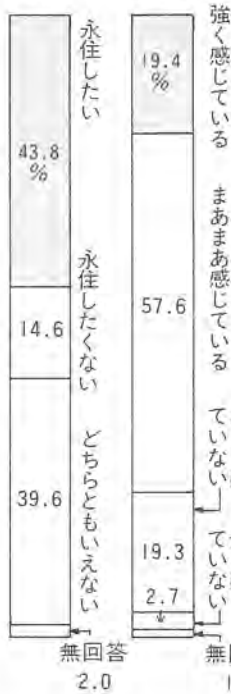


昭和五十八年十一月に実施した「住みよい地域づくりに関する意識調査」の結果が、このほどまとまりました。今号では、地域環境、地域活動、ふるさと運動、居住意識などを中心に、その概要をお知らせします。

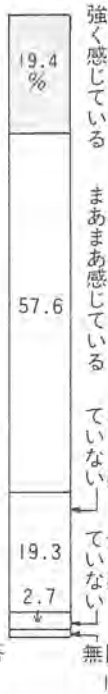
居留意識

現在お住まいになっている地域の住みよさ、愛着感、永住意志について答えていただきました。

永住意志は



愛着感は



調査結果の要約

●地域環境に対する評価
「幼児」「児童生徒」「主婦」の生活の場としての評価は高く(満足度四四・五七%)、「老人」「働き盛りの人」も比較的高い(満足度四四・四六%)。しかし、「若者」の評価はあまり高くない(満足度三三%)。不満度(二七%)、「身体の不自由な人」は(満足度一五%)、不満度(三七%)。

●生活環境の危険度
生活環境の危険度に対する評価では、「交通事故」に対する不安が最も高く「危険」「やや危険」と答えた危険層が四四%を占めています。次いで「犯罪」「危険層三三%」、「火災」「危険層三三%」、「地震」「危険層一九%」となっており、「水害」「危険層一一%」の不安が最も少ない。

●居住意識
「ふるさと」に関する意識として、「ふるさと」といふ言葉から連想するものでは、「生まれ故郷」五五%が圧倒的に多い。このほかには「山や川」一四%、「親」八%、「素朴・人情」八%、「緑」六%などがあげられています。

●ふるさと意識の有無については「ふるさと」と思っているが「ふるさと」と思っていないが「ふるさと」と思っている人が約六割(六二%)を占めています。反対に、「ふるさと」と思っていないが「ふるさと」と思っている人が約三割(二八%)です。

●ふるさと運動の周知度について
「内容まで知っている」が二二%、「内容は知らないが聞いたことがある」が六五%で、両者を合わせると八割近く(七七%)がふるさと運動を知っています。

●ふるさと運動を進めたいか
「今後はどのような点に力を入れたらよいか」との設問には、「地域の特性を生かしたまちづくりを進める」(三三%)をあげた人が最も多く、次は、「住みよい環境づくり」(二〇%)、「心の通い合うまちづくりを進める」(一三%)となっています。

●地域活動
地域活動で参加している人の多いのは、「お祭り・盆おどりなどの共同行事」(二五%)と、「地域の緑化・清掃などの環境美化活動」(二四%)となっています。

●近所づきあい
近所づきあいのあり方については、「近所づきあいをすすめるのは当然である」が六六%を占め、「近所づきあいがいい」とか「不便である」二二%を合わせると約九割(八九%)の人が近所づきあいを必要と考えています。

●地域全体の親ほく
「地域の親ほく」を深めるなど地域全体のためによくつとめている「八%」、「地域の体育館、老人館、公民館、図書館の施設」(四八%)と「町会や自治会の施設」(二五%)が多い。このほかには、「個人の家の」(一一%)、「学校」(六%)、「神社・寺」(四%)などがあげられています。

住みよさの経年変化は

年度	住みよい (%)	住みにくい (%)	どちらともいえない (%)	その他 (%)
58年度	60%	9%	31%	1%
57年度	57%	7%	35%	1%
54年度	55%	9%	35%	1%
49年度	46%	7%	44%	3%
48年度	44%	9%	44%	4%

意見欄から

- ▽これからは道路を完備していかないと、悔いを永久に残し、交通不安の都市となりますよ。
- 70歳代無職(柏中央)
- ▽朝七時半ごろの柏駅の混雑は殺人的。柏駅で降り降りする人はこれからもふえます。市の財政や国鉄の財政だけでなく、市民の募金や協力で改札口を別の場所に設置できるのでは。
- 20歳代事務職(豊四季台)
- ▽大堀川下流に橋をかけたり、遊歩道などを作って市民と手賀沼を結びつけば、浄化意識を醸成できるのでは。
- 40歳代事務職(永楽台)
- ▽若い世代がふるさと意識を持つには、もっと現在の生活環境をよくする必要がある。
- 30歳代事務職(南部)
- ▽病氣などで動けない老人を収容できる施設が不足しています。
- 40歳代事務職(豊四季台)
- ▽柏市は都会の一面と地方都市の一面を併せ持つ街。近所づきあいなど、あたたかい面もありますが、いろいろな所から集まってきた集団の持つエゴもあるようです。
- 30歳代主婦(南部)
- ▽柏市に住んで十五年。緑がだんだん少なくなりました。ふるさと運動に緑を守ることも加えて。
- 40歳代主婦(高田・松ヶ崎)
- ▽今一番望みたいことは下水道を完備してもらいたいこと。市の中心ばかりでなく、周辺の整備にも力を入れてもらいたいもの。
- 40歳代主婦(新富)
- ▽将来の長期的ビジョンをしっかりと掲げ、今のためだけでなく明日のためへの「投資」も忘れずに。
- 20歳代学生(酒井根)
- ▽分別ごみ、資源ごみの回収日さやして。
- 30歳代労務職(富里)
- ▽手賀沼をこれ以上汚染させないで。下水処理施設の充実をはかり、ふるさとの誇りにできる沼に回復してほしい。
- 20歳代自由業(高野台)

☆(内)はコミュニティ地区名

まちづくり

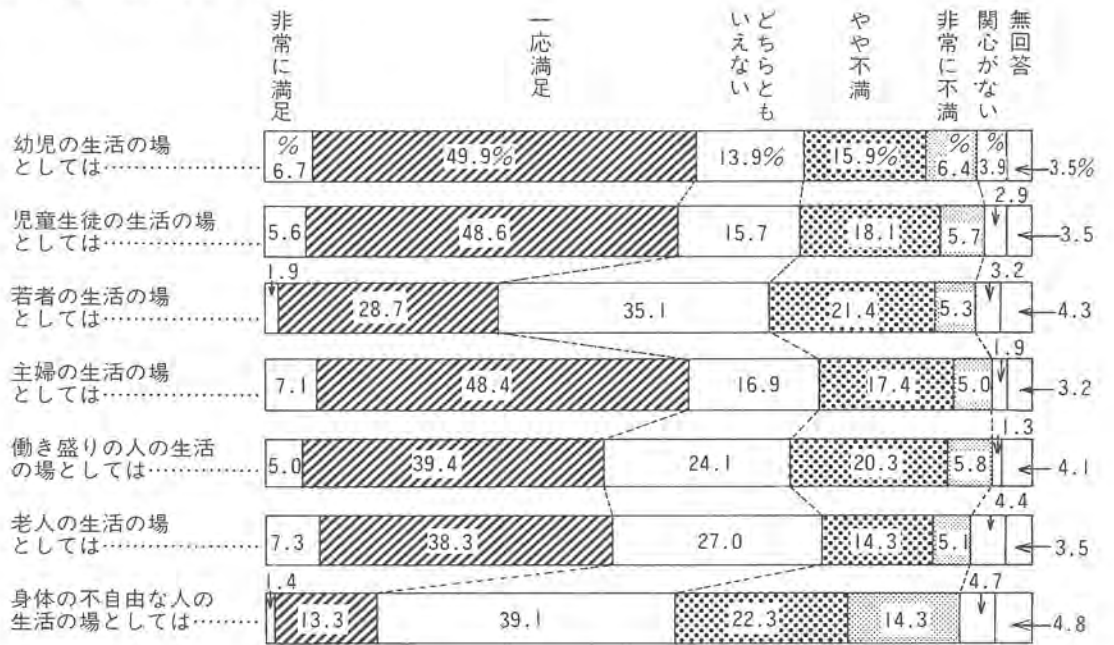
住みよい地域

"不安"の

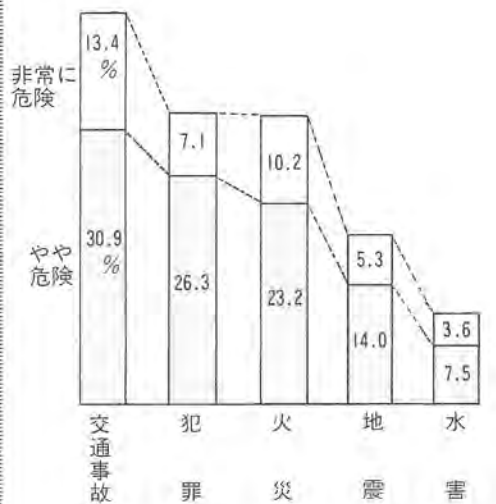
いまお住まいになっている地域の環境についての評価及び地域の生活環境の危険度について答えていただきました。

地域環境

地域環境に対する評価は

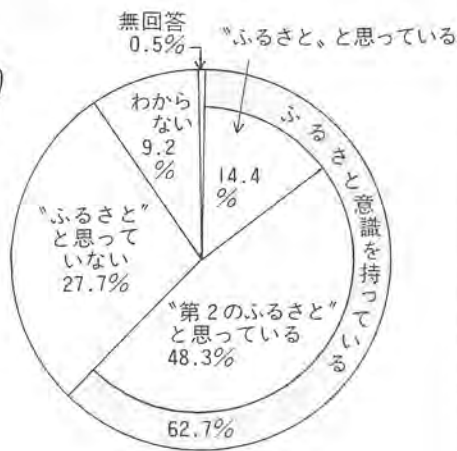


生活環境の危険度は

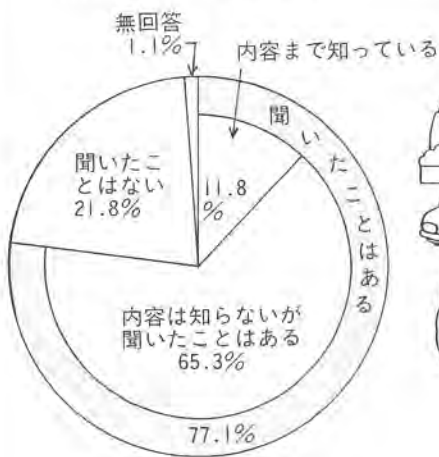


"ふるさと"関連

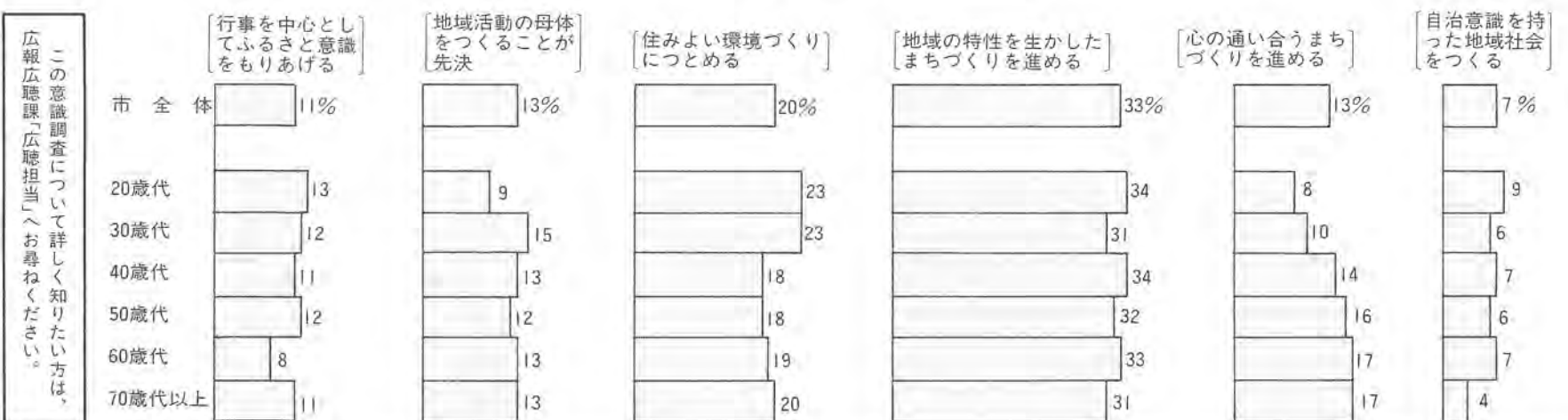
ふるさと運動に関連していくつかお聞きしました。ふるさと意識の有無は



ふるさと運動の周知度



ふるさと運動推進のための施策は



この意識調査について詳しく知りたい方は、広報広聴課「広聴担当」へお尋ねください。



"ふるさとづくり"に全力

市民意識調査の結果を見て

柏市長 鈴木 眞

市民意識調査は、市政に対する市民の皆様の要望、意識、"声なき声"などを把握し、行政に活用するもので毎年実施しております。市政への市民参加の場として、行政上貴重な資料を提供していただいております。

今回は、「住みよい地域づくり」というテーマでお尋ねしましたが、この調査結果から、地域の環境について不満や不安を感じている人がかなり多いということがわかりました。たとえば、若者や身体の不自由な人の生活の場としては満足層が少なく、生活環境面では交通事故に対する不安が最も高くなっております。また、具体的に「要望やご提言を書かれたものも

柏市長 鈴木 眞

柏市長 鈴木 眞

柏市長 鈴木 眞

柏市長 鈴木 眞

柏市長 鈴木 眞

柏市長 鈴木 眞



自転車エルゴメーターを使い、最大酸素摂取量を測定しています (昨年度の健康増進事業で)

7期生300人を募集します

「健康増進事業」スタート

市では、健康増進事業を今年も行います。同事業は昭和五十三年度から実施しており、今回はその七期生を募集します。

日程は五月下旬に講演会を行って八月からトレーニングを開始、十一月下旬に全過程を終了する予定です。すべて平日に実施されます。

○対象 三十歳から六十四歳までのかた。ただし、病気で治療中のかたと、今までに健康増進事業に参加したことのあるかたはご遠慮ください。○定員 三百人。○費用 七千円。○実施日 五月、十一月。申し込みはかたに後日

あなたに合った運動で

心身のバランスをチェック

健康づくりは「食べる」「休める」「動かす」「休む」を休める「心身のバランスをよめる」この三つの柱がバランスよく結び

ついたりときにはじめて実現するもの。しかし現代は、栄養のアンバランス、運動不足による肥満や

慢性的に不健康な状態の人が増加の一途をたどっています。そこで市では、柏地区医師会、順天堂大学運動生理学の専門家、検査機関と市の栄養士、保健婦ら

が手を結んで、市民のみなさんの健康づくりのお手伝いをしています。これが健康増進事業です。事業の内容は図のとおりです。

まず、尿検査や血液検査などの医学的検査I・II、負荷心電図、体力測定を行います。ここで一人ひとりの健康状態をチェック。その後、個人の健康状態に応じた生活・栄養指導を、また、体力、健康度の同じような人たちをグループ別に編成して、トレーニングを行います。約三カ月のトレーニングを終了した時、医学的検査II、負荷心電図、体力測定を再び行い、生活・栄養・運動の効果を測定するといふものです。

いろいろな検査の結果、トレーニングに適さないかたなどには、講演会や成人病保健教室を開催し、個別にあるいは集団での指導が行われます。前回の応募者は五百十九人。このうち実際に受け付けたかたは二百九十六人で、二百三十一人が総

健康増進事業の内容(予定)

- 1. 受付 (会計、関係書類交付、問診)
 - 2. 講演会 (健康と運動について)
 - 3. 医学的検査I (診察、血圧測定、尿検査、胸部X線)
 - 4. 医学的検査II (身体測定、血液検査、安静心電図)
 - 5. 一次判定 → 講演会
 - 6. 運動負荷検査 (負荷心電図、脈拍)
 - 7. 体力測定 (筋力、敏捷性、持久力)
 - 8. 総合判定 → 講演会
 - 9. 生活・運動プログラム (運動、栄養、生活について指導)
 - 10. トレーニング (グループ別のトレーニング)
 - 11. 効果測定 (③-⑦のうち必要な項目の検査、測定)
 - 12. 閉講式
- 自主トレーニング

早期発見こそ最良の予防

ぜひ受けよう胃がん検診

市内で、がんで亡くなったかたのうち、男女ともにトップを占めているのが胃がん。「がん」は初期のころほとんど自覚症状がありません。また、がんの発生率は五十歳、六十歳と高齢になるにつれて高くなります。がんの研究も盛んに行われていますが、まず何よりも、早期に発見して、早期治療にあたることを最良の予防です。昨年は四千二百九十四人が申し込み、三千八十五人が受診。このうち四人のかたに、がんが発見されました。

今年を受診者の定員を四千人に拡大し、六月一日から七月三十一日までの間、胃の集団検診を行うことになりました。今まで一度も検診を受けたことのないかたはぜひお申し込みください。

○対象 妊婦を除く、昭和二十一年三月三十一日以前に生まれた市民のかた。○会場(予定) 柏市保健センターと豊四季台永楽台増尾・南部・田中・西原・布施・高田・光ヶ丘・新富・富里の各近隣センター。○費用 無料。○申し込み はがきに住所(アパー

ト名も)の氏名(ふりがなを忘れず)に、①生年月日と年齢②電話番号③希望する会場名を明記して、〒277 柏市柏五-1-011 柏市役所保健課胃がん検診担当へ。なお、はがきは一人につき一枚。希望する場合は、申し込み人数によって変更することがあります。また、締め切りは五月十日(木)ですが、定員になり次第締め切らせていただきます。○受診の通知 六月上旬に、検診日を指定して、個人あてに通知します。○問い合わせ 保険課へ

子育てに悩んだら...

ちょっと一言幼児教育モニターに

昭和59年度幼児教育モニター名簿

学区	氏名	住所	電話番号
柏一小	巖田光子	旭町	45-6309
柏二小	堀川恭子	篠籠田	44-6519
柏三小	進藤照美	千代田	66-1497
柏四小	金田啓子	松ヶ崎	45-6514
柏五小	岩瀬智江子	柏3丁目	67-4062
柏六小	菅原祐子	豊四季台	44-6577
柏七小	小泉照子	豊四季台	46-8137
柏八小	田中多津子	永楽台	67-7401
光ヶ丘小	石川陽子	中新宿・広池学園	73-3937
中原小	菅生順子	豊住	73-1370
酒井根小	山本香代子	酒井根	74-5260
酒井根東小	小倉礼子	中原	74-6230
酒井根西小	荒谷幸	西山	74-2176
土南部小	青嶋幸恵	逆井	74-9035
逆井小	丹羽恵美子	逆井	74-0961
土小	巖田咲子	増尾	72-6490
増尾西小	保坂悦子	逆井	74-9328
藤心小	宮尾笑子	藤心	74-9228
名戸ヶ谷小	北尾きみ	戸張	63-4568
富勢小	後藤さち子	布施	31-7490
富勢東小	武内光子	布施新町	32-2130
富勢西小	栗林弘子	若柴	31-4687
田中小	栗林弘子	若柴	31-4687
田中北小	西田和子	大青田	31-6886
花野井小	九谷了子	大室	32-8023
西原小	稲垣晴美	十倉二・柏ハイライズ	54-9564
旭小	上連天睦子	旭町	45-1643
旭東小	広瀬清子	旭町	45-1827
高田小	宮本佳代子	高田	43-4108
豊小	能登恵美子	豊町	73-9257
松葉小	進藤綾子	松葉町	33-6956

五日にその委嘱状が交付されました。同モニターは本紙で公募していたもので、市内の各小学校区から、子育ての経験のあるお母さんかた三十人を、別表のとおり選ん

だもの。同モニターは、市幼児教育研究所が行う調査・研究の協力、アンケートの回答、地域の意見をまとめることなどがその主な仕事。あ

また、幼児を育てていくうえで質問や悩みがありましたら、お近

くモニターにお話しください。モニターを通じて、幼児教育研究所の専門家が相談に応じます。○問い合わせ 同研究所番45-2110へ。

4日から皮革細工講習

市内在住の重度肢体不自由者を対象に、皮革細工講習会を開きます。○とき 5月4日～6月22日までの毎週金曜日 午前10時～午後3時 ○ところ 柏市教育福祉会館一階作業訓練室 ○定員 10人 ○費用 無料 ○申し込みと問い合わせ 障害福祉課へ電話か直接に。

肢体不自由者が対象

送迎用バスもあります

植木即売会を開催中

恒例の春季植木即売会が開かれています。会場では青和園生が育てた花き類の展示即売も行われているほか、植木の手入れや生け垣設置の相談コーナーも開かれています。どうぞご来場ください。○とき 5月6日(日)まで。午前9時～午後5時 ○ところ 千代田町公園 ○問い合わせ 公園緑地課へ。会場は千代田町公園

6日、ジョギング教室

柏ふるさとジョギング教室を開きます。走るコースは、柏市民体育館周辺、手賀沼辺りのジョギングコースです。○とき 5月6日(日)午前9時～同11時半 ○対象 どなたでも。身障者のかたもどうぞ ○費用 保険料百円 ○用意する物 ジョギングの服装、タオル、運動靴 ○申し込み 当日の午前9時から同体育館前で受け付けます ○問い合わせ 社会体育課番64-9573へ。



別表1 柏市排水設備指定工事店

指定工事店名	住所	電話番号
進藤設備	千代田二丁目12-3	67-8138
藪崎設備	東上町2-22	67-6197
トキワ電機	柏三丁目3-16	66-8111
丸東水道	東三丁目1-4	63-5161
田口水道	豊住一丁目3-7	74-6962
小池管工	向原町1-25	44-2379
大黒設備	旭町三丁目1-5	44-2962
小兵設備	宿連寺408-1	31-0161
石川水道	豊住三丁目1-5	74-3608
千代田設備	豊四季814	74-6331
五十嵐設備	今谷上町36-10	74-2569
トーカーツ住設	柏二丁目7-10	67-9155
成和設備	今谷上町41	74-4912
河合設備	宿連寺442-8	31-6113
武井設備	豊四季974-9	74-2913
柏設備	亀甲台町一丁目12-2	67-0058
小林電機	南柏一丁目14-1	44-2434
山形水道	名戸ヶ谷一丁目7-41	64-7098
岡本設備	柏七丁目3-8	66-0987
岡田工業所	豊四季258-2-9	43-5114
日成設備	千代田三丁目15-32	64-3141
日暮設備	南増尾62-13	72-3767
田中水道	酒井根261	72-5323
根戸設備	北柏二丁目15-1	63-1053
根本商事	旭町一丁目2-8	43-8731
島田水道	名戸ヶ谷1175	63-0124
進工装置	大青田1220-3	31-7481
竹内設備	大室257	31-0093
柏タイル水道	あけぼの三丁目4-25	43-4392
ソマヤガス器具	加賀三丁目2-1	72-2052
山口設備	豊上町4-17	44-2018
三栄設備	明原三丁目8-6	43-9235
セントラル工業	松ヶ崎410	32-5504
岡田電機	大室1218	31-5004
椎名設備	あけぼの四丁目6-2	45-9633
三和冷熱工業	千代田一丁目2-45	64-7311
石橋管工	増尾1583-6	72-4701
富永工機	豊四季411-8	45-3574
秋山さく泉	船戸1598	31-5715
青山設備	松葉町六丁目10-3	33-3001
染谷建工サービス	大室1209-72	33-5911
大信設備	篠籠田1265-1	45-4166
浅川ポンプ	船戸252	31-1691
本戸設備	布施1528-4	31-6309
柏いずみ商会	十倉2404-1	32-3234
三新設備	藤心740-8	72-4653

家庭や工場から出される汚れた水をきれいにして、自然に返す施設が下水道。昭和五十八年度末の下水道普及率は二〇%。市街化区域

五月十日から新しく二十四区が、下水道処理区域になります。

この区域は、柏、柏三丁目、東上町、関場町、あかね町、日立台二丁目、名戸ヶ谷二丁目などの各一部、約六百世帯。これだけ家庭からの排水、くみ取り便所の水洗化ができるようになります。また、七月一日から六十八区が、九月一日から一十一区が新しく下水道処理区域になります(別図1)。

下水道処理区域内に建物をお持ちのみなさんは、三年以内に水洗便所に改造する必要があります。水洗便所に改造することが必要で、し尿浄化槽を使っているかた

もお早めに下水道に接続してください。なお下水道工事は、「柏市排水設備指定工事店」(別表1)以外で行うことはできません。また市では、水洗化に必要となる資金の一部を無利息でお貸ししています。希望する場合は、指定工事店にお尋ねください。貸し付け金額等は別表2のとおり。

水洗化工事が終わりますと、下水道使用料を納めていただきます。下水道使用料は別表3のとおりで、水道水使用料の場合水道料金と一緒に納めていただきます。

○問い合わせ 下水道計画課 下水道部計画課、下水道工事課 下水道部計画課、下水道工事課へ。

普及率の向上を目指し 進んでます下水道工事

区域全域への普及を目指して、下水道工事を進めています。今号では五月十日から下水道施設が利用できる区域と、今後の下水道整備事業などについてお知らせします。

600世帯が利用可能に 水洗化貸付金ご利用を

先生のお宅の玄関を入ると、この宣伝ポスターの上に重ねて「ストップ・スモーク」のポスターが、待合室には「従病」(しょうびょう)という色紙が掛かっている。病気に逆らわない、十分に養生するという意味だぞうだ。

先生、今後のライフワークは「禁煙活動と合わせて、治る見込みのない末期のたのめんどろをみるためのホスピスの建設を働きかけること」です。温和な口調に力が入った。

市は、下水道整備事業は昭和三十五年スタート。同五十六年からは、泉の手賀沼流域下水道が供用を開始しました。これにあわせて現在、「柏市下水道整備五カ年計画」を進めています。また、昭和五十九年四月に市内の下水道事業の認可区域を四百九十八区追加し、全体で千八百三十区になりました。

そのうち、今年度下水道工事を予定する区域は、柏、戸張、豊四季台一、四丁目、永楽台一丁目などの各一部、百二十四区(別図2)。下水道の使用開始は、昭和六十年五月以降です。なお下水道工事を行うときは説明会を開きますので、ご協力ください。

禁煙活動に取り組む



内科医 馬場一馬さん
鹿兒島県生まれ。柏市には昭和十八年根戸高野台の東部十四部隊に軍医として赴任。戦後同地で開業。66歳。

「医者の不養生」で心臓を悪くしてたばこをやめたのは三十年前だった。「それまでジョー・トビースを一日四十本くらい吸っていましたので、最初の二週間は苦しみました」。

その後、すっかり健康を回復し、医師の立場から独自に禁煙活動を展開する。国立がんセンターの平山雄先生を招き講演会を開いたり、シルバード大学や各種会合でたばこの有害性を説く。「成人病やがんは、喫煙がある程度の引き金になっているのですよ」と。

健康なまちづくりには人一倍の情熱を燃やす。十年ほど前にはアタ草撲滅作戦の先頭に立った行動家。バス停や道路の吸いカラの散乱は市でも悩みの種であるが「大抵、歩きながらたばこを吸うなどということは、先進国ではありません。ある途上国では話をする時たばこを勧められる悪い風習があります。どうかと思えますね。外人の多いレセプションで日本人を探すには煙のあがっている所へ行けばよいくらい。先進国になるほど喫煙者は少なくなっています」。

専売公社の昨年六月の調査では、男性の喫煙率は六六・一%、女性一六・〇%、一年間の禁煙者は推定で二百六万人。「世界の一の長寿者、泉重千代さんも吸っていますので、個人差はあるはず。要は健康とマナーの問題で、吸わない人や赤ちゃんのそばでは、遠慮するのが気くばりというもの」。

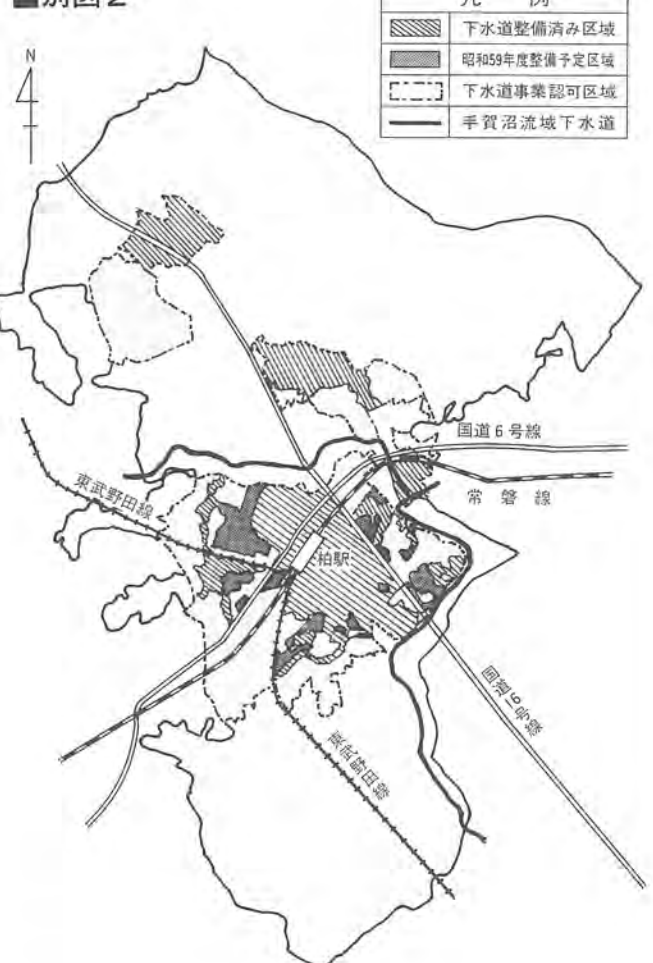
別表2 水洗化資金貸し付け制度

貸し付けの対象	貸付金額	利息	償還方法
既設くみ取り便所を水洗便所に改造して公共下水道に接続する工事	48万円	なし	36ヵ月の月賦償還 (1回5千円)
既設のし尿浄化槽を撤去して公共下水道に接続する工事	30万円	なし	20ヵ月の月賦償還 (1回5千円)

別表3 公共下水道使用料金表

区分	基本料金	超過料金
水道水による汚水	汚水排除量10m ³ まで1か月につき 280円	10m ³ を超え20m ³ までの分1m ³ につき35円
		20m ³ を超え30m ³ までの分1m ³ につき40円
		30m ³ を超え50m ³ までの分1m ³ につき50円
		50m ³ を超え100m ³ までの分1m ³ につき60円
		100m ³ を超え500m ³ までの分1m ³ につき70円
		500m ³ を超え1,000m ³ までの分1m ³ につき85円
水道水以外の汚水	1世帯5人まで1か月につき550円	1人増すごとに110円
		その他 排水排除量1m ³ につき 55円
公衆浴場の汚水	汚水排除量1m ³ につき	10円

別図2



59年度整備面積は124区(別図2)のように行います。

事業認可区域が拡大

くりかえし 生かそう 限りある資源



●求めています

◆健康体操サークル会員 運動不足のかた、お入りください。毎月三回土曜日午前10時〜同11時半、富里近隣センターで活動しています。会費は月千円。問い合わせは細野さん電話71-2490へ。

◆なから女声コーラス会員 うたの好きなあなた、一緒に歌ってみませんか。毎週水曜日午前10時〜正午、豊住社会福祉センターや永楽台近隣センターで練習しています。問い合わせは榎園(えのきぞの)さん電話73-2117へ。

◆ソフトボールチーム「ランナーズ」会員 快い汗を流しませんか。練習は毎週火曜と金曜日午前10時〜正午、酒井根グラウンドで。会費は月五百円。詳しくは榎本さん電話74-1690へ。

◆光ヶ丘民謡サークル会員 民謡の好きなかた入会しませんか。光ヶ丘近隣センターで、月三回土

曜日午前10時〜正午に練習。会費は月千五百円。問い合わせは鈴木さん電話72-1686へ。

◆パンフラー「ルナの会」会員 毎月第二、第四水曜日午前9時〜正午、増尾近隣センターが会場。会費は月千五百円。ご希望のかたは5月2日午前10時〜同11時、同センター集会所へ。詳しくは川城さん電話75-1908へ。

◆高田ヨーガクラブ会員 活動は毎週水曜日午後1時〜同3時、高田近隣センターで。会費は月千円。問い合わせは鶴田さん電話43-2096へ。

◆革工芸同好会会員 身近な袋物などを作っています。初心者大歓迎、西原近隣センターで、毎月第二、第四水曜日の午前9時半〜正午。会費は月二千円。問い合わせは内藤さん電話32-1638へ。

◆柏混声合唱団員 初心者歓迎。練習は毎週火曜日午後7時〜同9時、教育福祉会館五階講堂で。会費は月二千円。問い合わせは久保田さん電話67-4271へ。

◆第8回創作手芸展示即売会 5月2日〜同7日、柏島屋八階催事場で。出品作品はレザークラフト、盆栽工芸、染織など多数。売り上げの一部は社会福祉にチャリティ。問い合わせは佐藤さん電話44-1303へ。

◆ラジオコン飛行機フライト・ショー 5月5日(土)、利根川の河川敷で。当日はお子さんのために、ライト・プレーン大会も行います。問い合わせは吉田さん電話66-1435へ。

●参加しませんか

◆軟式テニス教室 柏市ママさんテニス協会の主催。対象は市内



青和園にワゴン車寄贈 柏中央ライオンズクラブ

4月18日、柏中央ライオンズクラブ(大久保貴史会長)は、6人乗りの小型ワゴン車1台(120万円相当)を市に寄贈しました。当日は、市役所玄関前で大久保会長から鈴木市長に車と写真にも目録が手渡されました。この車は精神薄弱者通所授産施設の市立青和園で、農園での作業用などに利用する予定です。柏中央ライオンズクラブの車両の寄贈は、昭和52年、同55年に続いて3台目。

▽健康体操教室
○とき 5月11日〜7月13日までの毎週金曜日、いずれも午前9時〜同11時半(合計十回)
○対象 成人、先着五十人
○費用 保険料だけ
○申し込み 5月8日(火)午前10時から同センターへ直接
○問い合わせ 同センター電話44-1922へ。

▽野草観察と試食会
○とき 5月13日(日)午前9時〜正午、雨天の場合は学習会に
○対象 小学三年以上中学生まで先着四十人
○会費 無料(昼食は持参)
○申し込み 5月7日(月)から同センターへ直接
○申し込み 5月8日(火)午前

9時から同センターへ直接
○問い合わせ 同センター電話33-1000へ。

◆婦人・児童センター
▽みんなで遊ぼう
○とき 5月11日〜11月9日までの毎月第二、第四金曜日、いずれも午前10時〜同11時(7月27日、8月10日、23日は休み)
○対象 昭和56年4月1日以前に生まれたお子さんと保護者、先着二十組
○費用 無料
○内容 室内での遊び
○申し込み 5月2日(水)午前10時から同センターへ直接
○問い合わせ 永楽台児童センター電話63-2101へ。

◆豊四季台
▽母の日のプレゼント作り
○とき 5月12日(土)午後1時半〜同3時
○対象 小学五年生以上
○定員 二十人
○内容 花型のきんちゃく袋を作ります
○持参する物 木綿の布四十四センチ、縫い針、ハサミ、直巻五センチ以下のひもを百二十センチ
○申し込み 5月11日(金)までに電話で直接に
○問い合わせ 豊四季台婦人児童センター電話44-1533へ。

▽ボランティア映画会
25日(金)午後7時半開演。全席自由で千円。問い合わせ 坂本さん電話43-1344へ。

◆【案内】5月の休館日 2、4、7、8、14、15、21、28日。また22、23、24日は定期保守点検のため大ホール、小ホールとも利用できません。○催しの問い合わせ 各主催者へ。○利用の申し込み 市民文化会館電話64-1914へ。

◆【案内】5月の休館日 9、23日の各水曜日
○開館時間 午前10時〜午後8時。催しによっては初日、最終日に時間を変更することがあります。○入場料 無料
○利用の申し込みと問い合わせ 社会教育課へ。市民サロンの電話は電話45-1853です。

法律相談 毎週月曜日と第三水曜日午前10時〜午後3時
○市役所広報聴講
人権相談 15日(火)午前10時〜午後3時
○市役所広報聴講
行政相談 25日(金)午前10時〜午後3時
○市役所広報聴講
交通事故巡回相談 4日(金)17日(木)午前10時〜午後3時
○市役所一階交通安全課
年金相談 10日(木)午前10時半〜午後3時半
○市民サロンの(柏野西口ロースタウン八階)
家庭児童相談 毎月、金曜日午前9時〜午後4時、毎週土曜日午前9時〜正午
○市役所電話67-1111内線三三二 家庭児童相談室
身体障害者相談 毎週火曜日午前10時〜午後3時
○教育福祉会館一階心身障害者相談室電話64-1911内線二七
精神薄弱者相談 毎週水曜日午前10時〜午後3時
○教育福祉会館一階心身障害者相談室電話64-1911内線二七
消費生活相談 毎月、火、木、金曜日午前10時〜午後4時
○消費生活センター電話64-1410

◆教育相談 毎月、金曜日午前9時〜午後5時、毎週土曜日午前9時〜正午
○教育研究所電話45-1110
◆幼児教育相談
電話相談 毎月、金曜日午前9時〜午後4時
▽面接相談(予約制) 毎月、火、金曜日午前9時〜午後4時
○幼児教育研究所電話45-1742
◆少年相談 毎月、金曜日午前9時〜午後5時、毎週土曜日午前9時〜正午
○柏市少年補導センター

市民相談 5月

◆【案内】5月の休館日 2、4、7、8、14、15、21、28日。また22、23、24日は定期保守点検のため大ホール、小ホールとも利用できません。○催しの問い合わせ 各主催者へ。○利用の申し込み 市民文化会館電話64-1914へ。

◆【案内】5月の休館日 9、23日の各水曜日
○開館時間 午前10時〜午後8時。催しによっては初日、最終日に時間を変更することがあります。○入場料 無料
○利用の申し込みと問い合わせ 社会教育課へ。市民サロンの電話は電話45-1853です。

図書館

◆お昼の読書会 23日(水)午後1時半〜同3時半。テーマは宮沢賢治著「銀河鉄道の夜」

◆子どもの本を読む会 24日(木)午前10時〜正午。テーマはエッセイ「もりのなか」

◆おはなし会 小学校低学年向け、9、16、23、30日の各水曜日午後4時〜同4時半

◆ファミリータイム 12、26日は午後2時、同3時の二回。13、27日は午前10時半、午後2時、同3時の三回。5月のテーマは「日食

と火星の接近」。当日午前9時半から図書館一階で整理券を配布します。定員は各先着四十五人。

◆【豊四季台分館電話45-1954】
◆おはなし会 4、11、18、25日の各金曜日午後3時半〜同4時半

◆【田中分館電話33-1000】
◆古典文学の会 9日(水)午後1時半〜同3時半。テーマは「奥の細道」

◆梅の会 16日(水)午後1時半〜同3時半。テーマは梶井基次郎著「機織(れもん)」

◆【永楽台分館電話63-2101】
◆かがみ読書会 15日(火)午前10時〜正午。テーマは坪田譲治著「子どもの四季」

◆おはなし会 2日(水)午後

3時〜同3時半
◆【増尾分館電話74-1722】
◆裸足とランブの会 26日(土)午前10時〜正午。テーマは高橋和巳著「我が心は石にあらず」

◆かたくり読書会 22日(火)午前9時半〜正午。テーマは島崎藤村著「千曲川のスケッチ」

◆【光ヶ丘分館電話75-0033】
◆展示 18日〜24日。テーマは「現代の絵師―赤羽末吉、梶山俊夫、瀬川康男の絵本」

◆【高田分館電話44-1922】
◆平家物語を読む会 11日(金)午後1時〜同3時。テーマは「平家物語」

◆【根戸分館電話31-6098】
◆読書会クレンジン 8日(火)

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300
◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

◆【案内】5月の休館日 3、5、7、14、21、28、31日。永楽台、布施分館電話32-1300

